



個性を尊重して 支え合う共生社会へ

真心を届けます 障害のある方が手掛けるお弁当

12月3日は国際連合が定めた「国際障害者デー」です。日本では、障害者福祉への関心と理解、障害者のあらゆる分野の活動意欲を高めるために12月3日～9日を「障害者週間」としています。

市内には、市と連携し、障害のある方に雇用の場や軽作業などの生産活動・創作活動の場を提供している事業所が30カ所あります。その中で、お弁当の製造販売を行っている「おおばん」と「オリーブand」を紹介します。

☎ 障害者支援課・内線391

就労継続支援B型事業所

おおばん

手頃な価格でバラエティー豊かなお弁当を提供しています。定番メニュー、日替わり弁当、夏・冬限定のお弁当があり、会社・福祉施設・イベント会場などへ配達も行っています。



▲大人気の日替わり弁当「唐揚げ弁当」

おおばんの 思い

仲間と働くことの楽しさと喜びを感じられるように

新しいメニューを作るときなど、時間がかかることもありますが、利用者の皆さんが作業を覚えた時の嬉しい表情を見た時は、特にやりがいを感じます。また、お弁当を食べた方から、さらに他の方に広がることで、人とのつながりを感じられます。事業所の活動で、地域に貢献できることが嬉しいです。

おかずをきれいに
詰める作業が
楽しいです！



利用者の 働く姿

毎日約120個の注文があります。お昼に間に合うように6～7人で調理します。

お弁当を自分の手で
配達します！



配達後、掃除・片付け・制服の洗濯をして
終わります。

営業日

月～金曜日
※注文は午前9時30分まで
※3個から配達可

定休日

第3金、土・日曜日、祝日

場所

新々田30の4

電話番号

7189-5794



2面では「オリーブand」を紹介します